

令和5年第2回津市議会定例会	2
議決結果一覧表	14



香良洲高台防災公園管理棟と屋内運動施設が完成！

津波浸水予想地域の香良洲地域では、津波からの避難が遅れた場合でも、一時的に緊急避難できるよう、津波避難ビルを指定しています。

香良洲地域の津波避難ビルは、ほとんどが地域の南エリアにあることから、北エリアに一時避難場所として香良洲高台防災公園を整備しています。



令和5年第2回津市議会定例会

令和5年第2回定例会が、6月8日から7月3日までの26日間、開催されました。



開会日の様子

議案質疑 一般質問

今期定例会では、6月15日、16日、19日、20日までの4日間にわたり質疑・質問を行いましたので、その主な内容をご紹介します。各議員の発言時間は、一人一律60分以内で、問答の項目は、質疑・質問の中から各議員が選んだものを掲載しています。

会派代表質問

- 3ページ……山路小百合（津市創成）、石川 禎紀（津みらい）
- 4ページ……田中 勝博（一津会）、桂 三発（一期一会）
- 5ページ……福田 慶一（市民の声）、長谷川 植（未来開拓）
- 6ページ……滝 勝弘（日本共産党津市議団）、田矢 修介（希望の風）
- 7ページ……八太 正年（自由民主党市議団）、坂井田 茂（津教育未来）
- 8ページ……保田 勝平（津和会）、渡辺 晃一（津市民の会）
- 9ページ……岡村 武（至誠会）、小島 晴美（公明党議員団）

個人質問

- 10ページ……伊藤 康雄、中野 裕子
- 11ページ……柏木はるみ、辻 美津子
- 12ページ……安積むつみ、中田 耕平
- 13ページ……川口 和雄、青木 秀晃

会派の構成

津みらい

- 石川 禎紀 伊藤 哲也
- 藤田 定彦 ☆柏木はるみ
- 田中 千福 岩脇 圭一
- ◎吉田 博康 佐藤 有毅

津和会

- ☆保田 勝平 ◎伊藤 康雄
- 青木 秀晃 川口 和雄
- 辻 美津子 倉田 寛次
- 佐藤 知子

津市創成

- ☆中田 耕平 吉川 一正
- ◎山路小百合 小野 欽市

公明党議員団

- ◎ 堀口 順也 安積むつみ
- ☆ 小島 晴美 青山 昇武

日本共産党津市議団

- ◎ 滝 勝弘 中野 裕子

一期一会

- ◎☆桂 三発

至誠会

- ◎ 岡村 武

津市民の会

- ◎ 渡辺 晃一

一津会

- ◎ 田中 勝博

津教育未来

- ◎ 坂井田 茂

未来開拓

- ◎ 長谷川 植

市民の声

- ◎☆福田 慶一

希望の風

- ◎ 田矢 修介

自由民主党市議団

- ◎ 八太 正年

◎代表者 ☆議会だより編集委員



問 市民に寄り添ったおくやみ手続きサポートデスクの窓口業務を

おくやみ手続きサポートデスク開設に係る窓口業務委託の概要と、その展開についてはどのように考えているのか。

また、各総合支所での手続きは既にワンストップの印象であるが、何か変更される取り組みはあるのか。

答 死亡の届出に伴い必要となる手続きの窓口がワンストップに

おくやみ手続きサポートデスクは、死亡の届出に伴い必要となる各種申請・手続きをワンストップで支援する予約制の専用窓口で、死亡届が提出された翌日には各課が調べた必要な手続きを一覧にまとめ、手続き当日までに亡くなられた方の住所や氏名が印字された書類を用意し、手続き当日はその書類を用いてほとんどの手続きをワンストップで行うことができるようになる。

各総合支所でも、亡くなられた方の住所や氏名を印字する書類の記入支援は既に開始しており、今後は必要となる手続きの一覧を確認することで、よりスムーズな案内や手続きが可能となる。

その他の質疑・質問

- 保育士・幼稚園教諭等就労開始支援金について
- 小学生ライフプラン教育事業について
- 津市民テニスコートの照明について
- 御殿場海岸の駐車場について
- 自治体DXの推進について
- 中心市街地活性化事業について

など

津市民テニスコートの観客席の屋根を、熱中症に配慮した遮熱性の高いものへ改善を



問 幼保小の連続した学び、架け橋プログラムについて問う

令和5年4月から始まった津市教育振興ビジョン後期基本計画において、乳幼児期から小学校への連続した学び、架け橋プログラムの実施は重点施策に位置付けられている。令和4年度に作成されたカリキュラムに基づき、令和5年度はモデル校・園において実践・検証を行うとのことであるが、取り組みの内容が不明確である。現在の取り組み状況と全校実施に向けての今後の展開は。

答 遊びで培った学びの芽生えを小学校入学後の学びにつなげる

令和4年度に津市架け橋期カリキュラム検討ワーキング会議において公私立の園等や小学校の教職員が話し合い、それを基に作成した津市架け橋期カリキュラムを参考に、令和5年度はモデル小学校区において、連携する園等や小学校の教職員によるグループワークを積極的に行い、こどもの姿を語り合ったり、それぞれの活動を参観し合ったりするなどの取り組みを行っている。

令和6年度以降は、モデル小学校区で行われた取り組みを全ての小学校区において実施し、互いの実践について楽しく語り合い、やりがいのある取り組みとなるよう支援していく。

その他の質疑・質問

- 農山漁村振興交付金について
- 生活応援商品券発行事業について
- 消防訓練施設整備事業について
- デジタル地域通貨について
- シェアサイクルの活用について
- 学校運営協議会と地域学校協働本部との連携は
- 家庭学習と授業との連動について

など

物価高騰の影響を受ける市民生活を応援するため、プレミアム付き津市生活応援商品券発行

プレミアム付き「津市生活応援商品券」発行

令和5年度一般会計6月補正予算 物価高騰対策事業 10億3,512万円

生活応援商品券発行事業

物価高騰の影響を受ける市民の生活を応援するため、プレミアム付き津市生活応援商品券を発行

発行総額 35億3,600万円

対象者 市内に住所を有する方全員 272,000人
(商品券購入引換券を送付)

販売額・換価 13,000円分の商品券を10,000円で販売
(プレミアム率 30%)



問 道路整備プログラムと効果的、効率的な道づくりについて質す

津市の道路整備は透明性の高い計画か。客観的な評価での重要度や時期の設定、上位計画との整合性、市民の意見はどう反映・構築されているか。

また、地域の特性に応じた道づくりについて、道路デザインを考える上で道路空間の再配分、既存道路の有効活用の視点、およびより良い道路景観や賑わいの創出等、道路デザインの事例はどうか。市民の協力等、ソフト面を含めて質す。

答 官民が連携し、道路空間に対するニーズの実現に努めていく

計画的な維持修繕や、地域間の連携・緊急の対応・安全確保に必要な道路の新設改良といった、津市の持つ計画と国の施策とが合致した整備計画について、交付金事業としての採択を受けた事業を県の道路整備に関するプログラムに登録の上で地域の方と協議しながら実施している。

また、重要な交通結節点である津駅周辺において道路空間の再編に向け、官民が連携し、その実現に向けた動きを進めている。

地域特性に応じた効率的な道づくりとして、津駅周辺道路空間整備広域ネットワークの整備を行い、地域住民の安全と利便性を図る整備を進める。

その他の質疑・質問

- 道路整備がもたらす地域経済への効果について
- 農林水産業、観光業の影響は
- 企業立地等の商工業に関わる事案は
- 道路舗装と橋梁の維持管理について
- 通学路、生活道路の安全対策と検証について
- 道づくりの取り組みについての広報活動は
- 農道、広域農道の保全対策と維持管理は **など**

▶
まちなかの価値を高める施策、津駅につながる広域的な道路ネットワークづくりに着手



問 ペットは家族、一緒に避難を

市内の避難所は、津市ホームページなどにはペットを連れて避難できると書かれているが、屋根や人との境があるペットの居場所は確保されているのか。

避難した際にペットの居場所がないということがないように、今一度調査した上で、ペットの同行避難の可否を津市ホームページなどに掲載してはどうか。

答 同行避難は可能であり、今後、避難所の状況を確認していく

津市の場合同行避難という形でペット連れの避難者の対応を行っている。

居住スペースへのペットの持込みは、基本的には禁止とし、飼育ルールを説明してペットの管理の徹底を図っていただくことをお知らせしている。ほかの避難者に迷惑がかからないよう、屋外の所定の場所で首輪やゲージを用い、飼い主が自身で管理飼育することを基本としているが、管理方法については、集まった避難者や施設管理者等が協議して決めることとしている。

今後、ペットの管理場所として屋根のある場所を確保できないと見込まれる避難所を確認する。

その他の質疑・質問

- 市道内多清水ヶ丘線について
- 生活応援商品券について
- おくやみ手続きについて
- 地域懇談会について
- 災害時の分散型エネルギーについて
- 学童保育の担当職員の増員について
- サイバー攻撃の対策は **など**

▶
ペット災害危機管理士の資格講座修了証
※議員本人の修了証





問 お役所言葉の改善について、津市の今後の対応を問う

堅苦しく分かりにくい「お役所言葉」を見直す動きが全国の自治体で広がっている。読み手の立場に立って、やさしく、分かりやすくするべきだ。

例えば、「可及的速やかに」を「できるだけ早く」、「デジタルディバイド」を「情報格差」など、多くの言い換え、注釈付与などが考えられる。

津市も市民が必要とする情報を分かりやすい言葉などに改めていく考えはあるのか。

答 市民の立場に立ち、分かりやすい言葉で表現していく

津市職員行動規範に、常に市民を思いやり、市民に寄り添い、市民の立場に立って行動することを掲げている。全職員がこの理念を堅持し、市民が必要とする情報などについては、相手の立場に立って分かりやすい言葉や表現で伝え、時には行動を促すように対応していくなど、市民の市政に対する理解を深め、市としての説明責任をしっかりと果たすよう取り組んでいく。

一方で、法律や条例などの特有の表現をすべきものや場面があるため、目的や状況に応じて適切な表現方法を選択していく必要がある。今後も臨機応変に対応していく。

その他の質疑・質問

- 大規模災害時の受援について
- 経営品質の視点を取り入れた職員研修について
- 建設キャリアアップシステムについて
- 自転車の事故対策について
- 孤独・孤立対策について
- 建設発生土の処分地埋立てについて
- 水道整備・管理行政の省庁移管について

建設キャリアアップシステムの更なる普及・活用促進を



「OCUSのHPより転載」



問 性犯罪につながるような行為の制止が差別にならないか

本年6月に、女装した男性が市内の公衆浴場の女性用浴場へ侵入した事件が発生したが、このような事件は、LGBTQに対する理解どころか、批判が助長される危険性がある。全ての人々が安心して社会生活を送ることができなければならない。

例えば、女性用トイレに侵入した自称女性の男性を、別の女性が制止した場合、女性側が差別をしたと訴えられるようなことはないか。

答 犯罪であれば、人権の枠組みで議論することではない

自己の性的欲求を満たす目的で、男性が女性を自称し、女性用の浴場やトイレに侵入することは犯罪であり、人権の枠組みで議論することではない。

なお、6月に国会で成立した性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律、いわゆるLGBTなど性的少数者への理解増進法は、性の多様性について理解を深め、偏見や差別をなくすことを目的としており、人々の行動を制限したり、新たな権利を加えたりするものではない。

その他の質疑・質問

- 津駅周辺道路空間整備広域ネットワーク構築事業について
- 白塚地区放課後児童クラブ整備事業について
- 水道事業について
 - 老朽化した水道管への対応状況は
 - 漏水調査の方法について
- マイナンバーカードについて

など

「LGBTQ」は代表的な性的マイノリティの頭文字をとったもの





問 「自治会問題」は全て解決したのか

「自治会問題」があって最初の市長選挙があった。この選挙期間中に私は「自治会問題は終わっていないのではないか」として「前葉市長の責任はどうなのだ」という市民の声を複数聞いてきた。

「二度と起こさない」を超えて、市長が市民の理解を得るための、市長の答弁を求める。

答 条例や規則を制定し、内部統制室を設置する組織改革を行った

「自治会問題」については、津市として毅然とした対応が取れなかったことに対して、市長として至らない点があったとずっと申し上げてきた。それをしっかりと、公正公平な市政を遂行できるように新しい条例を作り、新しい体制の下で実行してきているところである。

内部統制室には年間180件程度の相談があり、客観的なアドバイスをしながら、組織としてそういう場面に立ち向かっていくという体制が整いつつあると考えており、当面は内部統制室が後ろ盾となり、さまざまなケースに毅然とした対応ができるような市政を推進していきたい。

— その他の質疑・質問 —

- 子ども医療費の窓口無料化を市長は公約に掲げたが、実現への道筋、また「安定した財源」とは
- リニア中央新幹線三重県駅の開業で、津市民にとって「利便性が高く」なるか
- 全国で起きているマイナンバーカードのトラブルについて。また資格確認書は「届けられる」か
- 物価高騰による低所得世帯支援について など

健康保険証が廃止されることで大きな問題が起きている



問 ごみ出しが困難な世帯への戸別収集によるごみ出し支援を

令和5年3月の第1回定例会で、ごみ出しが困難な世帯への戸別収集によるごみ出し支援について質問した際に、具体的な検討を進めていくと回答していたが、実施に向けた取り組みの状況は。

また、実施していくとするなら、多くの市民の方々が期待している事業であり、令和6年4月からの実施が望まれるが、実施の時期は。

答 令和6年4月に実施できるよう検討を進める

ごみ出しが困難な世帯へのごみ出し支援は、必要不可欠な取り組みとして認識しており、戸別収集による支援の実施を検討している。具体的には、支援を必要とする要介護者や障がい者などの要件について調整しており、どのような収集体制で戸別収集が可能となるのかを環境事業課において実際にシミュレーションしている。

また、実施については、令和6年4月に開始できるように検討を進めていきたい。

— その他の質疑・質問 —

- 市長の所信表明についてビジョンの実現に向けた市政運営のポイントや責務を問う
- LED型防犯灯の更新について予算の積算根拠は、また、申請負担の少ない電気代の支援策を
- 体育館アリーナ等空調整備事業について
- 狭あいな放課後児童クラブの改善と、放課後子ども教室の運営に資する支援のあり方は など

市民の方の約83%が一定条件の下にごみの戸別収集を望んでいる





問 成美放課後児童クラブの光熱水費について問う

成美放課後児童クラブにおいて、保護者に対する光熱水費の請求額が昨年に比べ約5倍に跳ね上がっているが、電気料金はそんなにも値上がりしておらず、請求額に根拠がない。

光熱水費を保護者に請求する以上、放課後児童クラブに電気メーターを設置するなどし、根拠を示した上で了解を得てから請求すべきではないか。

答 保護者の理解を得られるよう説明していく

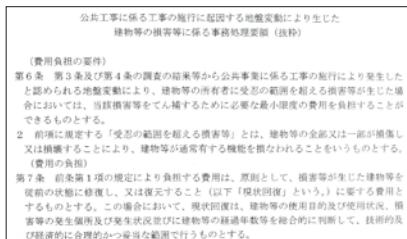
成美放課後児童クラブだけでなく、小学校の施設を使用しており、単独のメーターがついていないクラブについては、いったんは小学校が光熱水費の全額を支払い、一定の考え方に基づいた額をクラブの使用分として請求することとしているが、単独でメーターを設置しているクラブとの間で差が生じるなど、現実にはそぐわない状況にあったことから、令和4年度に考え方を見直した。

見直しについては事前に各クラブに説明し、御理解いただいたものと考えているが、説明が不十分ということであれば、改めて説明する必要があると考える。

その他の質疑・質問

- 公共工事の火薬使用による民家破損に対しては被害家屋の原状復帰による補償を
- 市営浄化槽事業において、他人の土地へ浄化槽を設置し、当該設置工事に係る国庫補助金の交付を受けたことは補助金適正化法違反では
- 三重県より譲り受けたズリの管理の現況について

▶ 修繕に必要な費用を負担し、公共工事の火薬使用による被害家屋の原状復帰を



問 学校の働き方改革における教員不足解消に向けた取り組みは

昨年度は津市内の学校でも教員不足が深刻な状況であったと聞く。安心して産前産後休暇、育児休暇、病気休暇等を取得でき、かつ、速やかに講師の補充ができる体制が整っていない。4月当初、全小中学校等に規定の教員数が配置されたか、また、今後の教員不足解消に向けた対策について問う。

答 学校で働く魅力や生活スタイルに合った働き方を発信していく

本年度は市内すべての学校で国・県が定める定数を満たしており、教員は不足していない状況である。また、産休・育休を取得する教員が昨年度より多く、さらに本年度からは、4月から7月までに産前休暇を取得する教員にも、産・育休代替教師の安定的確保のための補充として、代替講師を年度当初から配置できるため、昨年度より21名多くの代替講師が必要となったが、欠員なく、代替講師を配置して新学期を迎えている。今後も学校と教員の状況を共有し、代替講師の速やかな配置に努めるとともに、学校で働く魅力や非常勤講師などの多様な働き方があることを発信していく。

その他の質疑・質問

- 幼稚園・保育所・認定こども園における職員の勤務体制と労働環境の改善に関して
- 公用車のガソリン備蓄と市民による「ガソリン消費者備蓄(満タン運動)」について
- 地震や津波等の災害被害に対する支援活動や緊急消防援助隊等への職員の派遣に関して
- 使用済み紙おむつ回収処分事業に関して など

▶ 災害時に備え、車の燃料メーターが半分になったらガソリンを満タンに~まずは公用車から





問 保育園・こども園での使用済み紙おむつの回収について問う

市で回収処分する意向を表されたことについては大いに賛同するところだが、令和4年12月議会では「国の公定価格への反映など標準的な保育サービス化により実現することが望ましい」と答弁された。

現段階ではまだ国の公定価格には反映されていないが、当事業を実施する目的、概要および理由、また、このタイミングで事業化された理由は。

答 国の通知や現場の要望などを総合的に勘案し実施していく

本年1月23日に国から「保育所等における使用済み紙おむつの処分を推奨する。処分費用は公定価格の対象外であるが、使用済み紙おむつの保管用ごみ箱の購入等については補助金を積極的に活用されたい」旨の通知があった。また令和4年10月13日に津私立保育園協議会から、会員32園中17園が自主的に回収しているが、市の支援により全園でやりませんかという要望をいただいた。これらを総合的に勘案し、議場での議論も踏まえ、また、保育士や保護者の負担を軽減したい思いもあり、私立は市の補助により、公立は追加の経費なく実施できる見通しがついたため、今回提案した。

その他の質疑・質問

- 令和5年度津市一般会計補正予算（第4号）
- 生活応援商品券発行事業
- 小学生ライフプラン教育事業
- 保育士・幼稚園教諭等就労開始応援事業
- 保育園・こども園における不適切保育の現状
- 中勢グリーンパークの管理・運営
- 成果連動型民間委託契約方式（P F S）導入検討

民間企業のノウハウを生かし、リニューアルオープンした中勢グリーンパーク



問 県道一志美杉線道路拡幅と室ノ口バイパス工事の早期完工を

県道一志美杉線は、一志町と美杉町を結ぶ広域幹線道路であり、沿線住民の重要な生活道路でもある。特に、美杉町下之川・多気・丹生俣の住民からは大きな期待が寄せられており、2車線化の早期整備が強く望まれている。また、室ノ口バイパス工事についても「工事が進んでいないのでは」との地元住民の声を聞くが、両工事の進捗と今後の予定は。

答 県と連携しながら、順次工事を進めていく

県道一志美杉線の矢頭トンネルから室ノ口までの区間については、三重県において全線2車線化事業に先行し、令和3年度末までに21カ所の待避所の整備が行われ、現在、22カ所目の整備と23カ所目の用地調査等が進められている。なお、室ノ口バイパスについては、全長1.8キロメートルのうち約1キロメートルが事業化され進められているが、トンネル坑口の予定箇所付近で公図と現地のずれが判明し、津市の地籍調査事業と連携して進めることとなり、令和4年度に現地調査等が完了した。令和5年度はその成果を三重県へ認証請求等し、その後、用地交渉などが進められる。

その他の質疑・質問

- 保育所等の待機児童解消について、子育て家庭にも介護保険のような支援はできないのか、こども基金を創設し、安定した子育て支援の充実を
- 新型コロナウイルス感染症5類移行を受け、今後のイベント等の考え方や、現在の地域かがやきプログラムをどのように見直すのか
- 出水期を迎え、本市の危機管理体制は **など**

早期着工が望まれる室ノ口バイパス





問 経済環境委員会における副市長の答弁について問う

令和5年3月に開催された経済環境委員会で、片田副市長は津環境整備事業協同組合に属さない12社に補助金が交付されないことも含めて議決されていると答弁した。交付されない補助金は予算書に載らないにもかかわらず、前代未聞の答弁だ。

副市長とは、市長が欠けたときに職務代理者を務める重要な人物のはずだが、こんなことでもいいのか。

答 解釈の誤りで、適切な表現でなかったことをお詫びする

令和5年3月議会での経済環境委員会において、津環境整備事業協同組合に属さない12社には交付されない補助金であるという内容も含めての議決という発言をしたが、これは市町村合併前の旧津市のみが当該組合へ補助金を交付し、その他の合併市町村は補助制度を設けていなかった経緯があった中、合併時における旧10市町村間での調整内容が現行のまま津市に引き継ぐとされたことからの発言である。

しかしながら、議決については、旧津市の業者で構成された組合に対する補助金の交付に対するものであり、表現が適切ではなく、お詫びする。

その他の質疑・質問

- 真っ当でない津市政について
- 市長不信任に対する市長の弁明について
- 労働団体への特別待遇について

▶ 10市町村が合併時に交わした合併協定書



問 災害時の避難行動要支援者の「個別避難計画」について問う

高齢者や障がい者など災害時に避難等で支援が必要な避難行動要支援者に対して、事前に支援者や避難経路等を定める「個別避難計画」の作成が法で市町村の努力義務とされている。中でも、特に優先度の高い避難行動要支援者に対する津市の計画作成の状況と完了の見込みは。また、計画作成に向けた地域の自主防災組織等に対する適切な支援体制構築の具体的な取り組みは。

答 関係部局と調整しながら、作成完了に向けて取り組んでいく

現段階で個別避難計画を作成済みの方はいないが、優先度の高い避難行動要支援者については、個別避難計画の作成および避難支援等関係者への情報提供の意思確認を行うなどし、令和5年度中に大半の方の計画が作成できる見込みであり、関係部局とも連携しながら令和6年度中に全ての計画が作成できるよう取り組んでいく。

また、計画作成に向けた支援体制構築のため自治会等に対して、津市避難行動要支援者避難支援対策マニュアルを避難行動要支援者名簿と併せて配付するとともに、各自治会や自主防災会が開催する学習会などで、個別計画の内容を説明している。

その他の質疑・質問

- 前業市政4期目における「こども・子育て政策」の推進について
- 中学生までこども医療費窓口無料化と所得制限の撤廃について
- 自転車ヘルメットの購入費補助金について
- 防災・減災対策について
- インクルーシブ防災について

など

▶ 愛知県豊田市の条例チラシ「自転車を安全に利用しよう」（多言語版もある）





問 工業用地の確保に係る取り組みについて問う

工業用地については、中勢北部サイエンスシティも完売になり、民間事業者が主体となって行うという斬新な手法で新たな用地の確保に取り組まれるが、この取り組みを円滑に進めるために、行政はどのように関わっていくのか。

答 行政手続のサポートや、企業の誘致活動に取り組む

市としては、まずは候補地を選定し、選定後は工業用地の整備が適正かつ円滑に進められるよう、必要な行政手続などに関し、ビジネスサポートセンターが関係部局との橋渡しやサポートを行う。

また、整備完了後、速やかに企業が立地するよう誘致活動についてもビジネスサポートセンターが連携して取り組む。

その他の質疑・質問

- 海浜公園内陸上競技場改修事業について
- 津駅周辺道路空間整備広域ネットワーク構築事業について
- 相続土地国庫帰属制度について

▶ 完売になった中勢北部サイエンスシティの工業用地



問 多胎児家庭の子育て支援の充実を

市内で双子を育てる母親の話では、双子の育児は子ども1人の2倍ではなく4倍大変で、虐待と紙一重のところまで思い詰めることもあり、自宅での育児を助けてほしいと切実に訴える。津市の子育て支援として、登録会員の自宅で一時的にこどもを預かるファミリー・サポート・センター事業があるが、双子を連れての外出は大変労力を使う。多胎児家庭の自宅での支援を求めるがどうか。

答 子育て支援ヘルパー派遣事業の創設を目指していく

多胎児を持つ子育て家庭は、途切れない育児を行い、きょうだいがいればさらに育児負担が増え、家事もしなければならないなど、日常生活の様々な場面で大変な状況である。

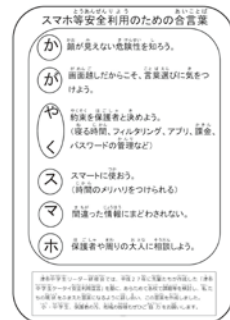
これまで、津市の子ども預かり事業は、ファミリー・サポート・センター事業といった自らがこどもを預けに行く事業であり、依頼者の家庭を訪問させていただくサービスはなかった。

そこで、自宅で家事・育児を手伝ってほしいという思いに応え、子育てにおける心身の負担と軽減を図るため、子育て応援ヘルパー派遣事業の創設を目指してやっていきたい。

その他の質疑・質問

- 選挙を実施するに当たって
- 郵便投票の対象を要介護4以下の方にも拡大を
- 選挙公報の全戸配布を
- 小学生ライフプラン教育事業について
- 生理の貧困の改善を
- 市内の中学生によるスマホの使い方のルールづくりについて

▶ 市内の中学生らが作成したスマホの利用宣言。大人に広く知ってほしいとの意見が出たそう。



津みらい

かしわざ
柏木はるみ



録画映像



問 児童送迎バス安全装置設置事業について問う

静岡県牧之原市の認定こども園の園児送迎バスで3歳女児が置き去りにされ、熱中症で亡くなる悲惨な事故があり、その後も全国で同様の人為的ミスが繰り返されている。

今回の補助金で、津市内の保育園や認定こども園の全ての児童送迎バスに安全装置が設置されるのか。また、バスを新たに購入する等した場合も支援できるのか。

答 できる限り早期に児童送迎バスに安全装置を設置していきたい

令和5年4月1日から保育所、認定こども園が児童送迎バスを運行する場合は、安全装置の設置が義務付けられた。移行期間である令和6年3月31日までにできる限り早期に市内の全ての児童送迎バス（公立保育所2台、公立認定こども園5台、私立認定こども園10台）に安全装置を設置していきたい。児童送迎バスへの安全装置の設置に係る補助については、令和5年度末までの時限的措置として、国の保育対策総合支援事業費補助金に位置付けられており、令和5年度中に新たに購入し、児童送迎バスとして使用する場合についても、補助の対象となる。

その他の質疑・質問

- 保育士・幼稚園教諭等就労開始応援事業について
- 就労開始支援金を立ち上げた背景は
- 桑名市の私立認定こども園で起きた園児虐待事件について
- 津市で同様の事件が起きる懸念はないか
- 津市出会い応援事業について

など

▶ 安全装置を設置する児童送迎バス



しんわかい
津和会

つじ みつこ
辻美津子



録画映像



問 保育所等の利用申し込みの状況は

今年4月に、保育所等の利用ができないいわゆる待機児童が、合併後初めて57人発生し、大変困っておられる保護者がいる。

そこで、令和5年度の保育所等の申し込み状況や利用状況はどのようになっているのかについて問う。

また、利用決定に至る点数の具体的な計算の仕方と待機児童の発生原因は。

答 利用申込者は1,509人で、令和4年度よりも130人増加した

利用申込者は1,509人で、令和4年度よりも130人増加した。そのうち辞退者を除く入所児童数は1,223人で、利用できなかった232人のうち国の定める待機児童は1歳児で57人であった。利用決定の点数計算は、保護者の就労状況等による基本点数と世帯の状況による調整指数の合計点を基に行い、点数の高い児童から希望する保育所等の空き状況に合わせて利用を決定している。待機児童が発生したのは、定員いっぱいまでこどもを受け入れられない保育所等があるなど、保育士の確保ができないことが大きな原因だと考えている。今後も市内の保育所等の人材確保に努めていく。

その他の質疑・質問

- 市長が職員に求めるものは
- 出会い応援事業の事業成果と今後について
- 情報格差を解消する公民館講座について
- マイナンバーカードの取得と利用について
- 久居総合福祉会館の老朽化について
- 久居駅前駐輪場のハトのふん被害について

▶ 職員によるハトの忌避剤の散布及び追い払い作業の様子（久居駅東口公共自転車等駐車場）





問 公共施設のAEDボックス内に三角巾を配備する考えは

AEDは傷病者の胸部に直接パッドを貼り付けて使用するため、傷病者が女性の場合、パッドの貼り付けをためらうケースがある。AEDボックス内に三角巾を配備することで、プライバシー保護への配慮はもちろんのこと、体が濡れている場合の清拭や患部の止血、固定にも使用できるため、三角巾の配備は一分一秒を争う救命活動において、有効であると考えるがどうか。

答 プライバシー保護などに有効であり、検討を進める

AEDの使用時には、直接素肌に電極パッドを貼る必要があることから、AEDボックス内に三角巾を配備することで、救護者のプライバシー保護のほか、止血や患部固定にも活用できることから、全国の自治体においても三角巾の配備事例が増えつつある。津市としても、近年、プライバシー保護に対する市民の意識が高まっている中で、一分一秒を争う場面において、救助者が戸惑うことなくAEDを使用できる環境を整えるため、津市の公共施設のAEDボックス内への三角巾の配備に加え、三角巾の使用方法を記載したリーフレットの配備についても併せて検討を進める。

その他の質疑・質問

- 令和5年度津市一般会計補正予算（第4号）
- LED型防犯灯更新補助事業について
- 使用済み紙おむつ回収処分事業について
- 熱中症対策の推進について
- 避暑施設「クーリングシェルター」の導入は
- ペットボトル削減にもつながる、時代に即した給水スポットの設置について

車いすのまま利用でき、マイボトルやカップにも給水可能。ペットボトルの削減にもなる



津市産業・スポーツセンターサオリーナ



問 ご当地グッズの販売施設の拡大を

県外の方々に津市のお土産を買ってもらおうとしてもご当地グッズを販売しているところがなかなかない。

ご当地グッズの販売はレジャー客や観光客に津市でお金を使っただくチャンスであると考え、津市のPRキャラクターであるシロモチくんグッズの販売状況や今後の展望を問う。

答 シロモチくんグッズを取り扱う施設を増やせるよう検討する

土産物を取り扱っている市営の観光施設は道の駅美杉、榊原温泉湯の瀬、道の駅津かわげ、錫杖湖水荘、伊勢奥津駅前観光案内交流施設の5施設であるが、現在、シロモチくんグッズを取り扱っている施設は道の駅美杉のみである。

今後、道の駅美杉以外の4施設での津市ご当地グッズの販売については、売上面や販売コストなどを検討した上で、津市観光協会と連携して取り組むとともに、シロモチくんグッズの作成・販売についても津市観光協会に提案し、何か取り組めることがないか前向きに検討していきたいと考えている。

その他の質疑・質問

- 海浜公園内陸上競技場改修事業について
- つっぼっぼの経過と現状について
- 介護保険の要介護・要支援認定の所要時間の長期化について
- 津市職員へのリハビリ専門職の配置について
- 学校運営協議会・地域学校協働本部について
- 津市公設キャンプ場の現状について

津市ご当地キャラの代表であるシロモチくん。愛らしい姿はグッズ化に向いているのでは





録画映像



問 B自治会が受託した市道の草刈り業務について問う

津市から令和4年度に市道の草刈り業務を受託したB自治会は、多面的機能支払交付金を活用しているA組織が行う同市道のり面の草刈り活動に受託事業を混在させ、自治会員の日当および機械等の借貸もA組織への交付金から支払われた。

また、津市に提出された報告書類では、A組織の活動をB自治会の活動としている。きちんと区分しなければいけないのでは。

答 作業をする方に区分についてしっかりと説明するよう指導する

A組織は、のり面の草刈り活動を、B自治会が受託した市道の草刈り業務とは区分して多面的機能支払交付金から日当等を支払っている。

しかし、A組織の構成員はB自治会の会員を兼ねているため、作業としては、市道とのり面の草刈りを一体として行うなどして、同日に行われている。

路肩の草刈りなのか、のり面の草刈りなのかの認識なく作業している方がいると思われることから、構成員にしっかりと説明するよう指導していく。

その他の質疑・質問

- A組織防災訓練について
- 畦畔・農用地のり面等の草刈りについて
- ポンプ小屋の維持管理について
- ため池破損個所の修理、のり面の初期補修、見回りについて
- 交付金返還要求となり得る事項に該当しない法的根拠について

▶ B自治会が市に提出した委託業務実績報告書に添付されているのはA組織の活動写真



録画映像



問 災害時の燃料確保を問う

災害時はさまざまな状況から燃料調達が難しくなり、災害復旧や避難生活に支障がでると予想される。そこで、他の自治体や民間企業は独自のルートで燃料供給会社と契約し、災害時の燃料確保に努めているが、津市の取り組みは。

また、津市においても、他の自治体や民間企業に倣い、災害時にタンクローリーの配車や燃料確保が最低限できるよう努めるべきではないか。

答 災害時応援協定に基づき調達することを基本とする

災害時の燃料調達については、三重県石油商業組合津支部および一志支部や三重県津LPガス協議会との災害時応援協定に基づき調達することを基本としており、今後も継続していく。また、公用車に小まめに給油する満タン運動を実践していきたい。

議員が提案する他の自治体や民間企業の例については、詳細を把握していないことから、今後、調査研究をしていきたい。

その他の質疑・質問

- 食品調理系廃油の燃料への転用拡大について
- 災害時燃料の少量危険物の除外について
- 工業団地造成についての、インセンティブについて
- ChatGPTの活用について
- ホームページの多言語化について

▶ 災害時の燃料確保は必要不可欠



議決結果一覧表

今期定例会では、承認3件、報告15件、条例の制定1件・一部改正4件・廃止1件、令和5年度補正予算2件、請願1件、その他1件の28議案が審議されました。

その結果、報告15件を除く、12件は承認、可決されました。また、請願1件は不採択とされました。

可決された議案

【全会一致（出席全議員が賛成）で承認・可決された議案】

議案番号	議案名 概要
承認第2号	専決処分の承認について 令和5年度津市一般会計補正予算（第1号） 予防衛生事業の増、学校施設維持補修事業の減による1億4,661万6,000円の減額補正等
承認第3号	専決処分の承認について 令和5年度津市一般会計補正予算（第2号） 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業の増による2億9,303万7,000円の増額補正
承認第4号	専決処分の承認について 令和5年度津市一般会計補正予算（第3号） 価格高騰重点支援給付金給付事業の増による9億4,895万2,000円の増額補正
議案第46号	津市市税条例の一部の改正について 軽自動車税の種別割の税率に係る改正、大規模修繕工事を行ったマンションに係る固定資産税の減額措置の追加、軽自動車税の種別割の税率の特例に係る改正など、地方税法の改正に伴う所要の改正
議案第47号	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律により、児童福祉法等が改正されたことから関係条例を整理する条例の制定
議案第49号	津市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部の改正について 施設の火災による市営住宅の用途廃止に伴う所要の改正
議案第50号	津市立学校設置条例の一部の改正について 園児数の減少に伴い、現在休園中の津市立白塚幼稚園を令和6年3月31日をもって廃止するための改正
議案第51号	津市火災予防条例の一部の改正について 対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令が改正されたことなどに伴う所要の改正
議案第52号	市道路線の認定について 垂水第83号線ほか5路線の認定
議案第54号	令和5年度津市モーターボート競走事業会計補正予算（第1号） 資本的支出の10億2,749万円の減額補正

【賛成多数で可決された議案】

議案番号	議案名 概要	賛成しなかった議員
議案第48号	津市知的障害者指定共同生活援助事業所の設置及び管理に関する条例及び津市障害者支援多機能型事業所の設置及び管理に関する条例の廃止について 両条例で設置および管理している施設について、障がい福祉サービスの環境の変化を踏まえて行政の関与の在り方を見直し、管理運営を一体的に民間事業者に移譲することから、これらの事業所を令和7年3月31日をもって廃止するための条例の廃止 《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》6つの事業所を民間に移譲するために条例を廃止することであるが、これらの事業所は利用者にとって非常に重要な施設であり、将来に渡り継続していく必要があるため、今後も市が直接管理すべきと考えることから反対する。	滝勝弘 中野裕子
議案第53号	令和5年度津市一般会計補正予算（第4号） プレミアム付商品券発行事業、予防衛生事業、農業振興支援事業等の増による23億6,139万9,000円の増額補正等	岡村武(拒否) 長谷川植(拒否)

報 告

議案番号	議 案 名 概 要
報告第10号	専決処分の報告について 支払督促に対する異議申立てによる損害賠償請求の訴訟の提起
報告第11号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償額の決定 3万6,555円
報告第12号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償額の決定 6万6,000円
報告第13号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償額の決定 13万4,420円
報告第14号	令和4年度津市継続費繰越計算書について 一般会計の継続費4事業 5億120万1,000円 の通次繰越
報告第15号	令和4年度津市繰越明許費繰越計算書について 一般会計27事業 20億8,325万4,688円 の翌年度への繰越
報告第16号	令和4年度津市水道事業会計予算繰越計算書について 水道事業会計11事業 10億1,812万9,800円 の翌年度への繰越
報告第17号	令和4年度津市下水道事業会計継続費繰越計算書について 下水道事業会計の継続費4事業 8億450万円 の通次繰越
報告第18号	令和4年度津市下水道事業会計予算繰越計算書について 下水道事業会計4事業 17億2,733万円 の翌年度への繰越
報告第19号	令和4年度津市モーターボート競走事業会計継続費繰越計算書について モーターボート競走事業会計の継続費1事業 2億4,991万1,000円 の通次繰越
報告第20号	令和4年度津市モーターボート競走事業会計予算繰越計算書について モーターボート競走事業会計1事業 3,861万円 の翌年度への繰越
報告第21号	津市土地開発公社の経営状況について 令和4年度決算および令和5年度事業計画
報告第22号	公益財団法人津市社会教育振興会の経営状況について 令和4年度決算および令和5年度事業計画
報告第23号	株式会社伊勢湾ヘリポートの経営状況について 令和4年度決算および令和5年度事業計画
報告第24号	青山高原保健休養地管理株式会社の経営状況について 令和4年度決算および令和5年度事業計画

不採択とされた請願

請願番号	請 願 名 概 要	賛成議員
請 願 第 5 号	<p>インボイス制度の「実施延期」を求める請願書</p> <p>インボイス制度が実施されれば、消費税の免税業者への新たな税負担や、煩雑な実務負担が迫られる事になり、コロナ禍や物価高から事業の継続・再建を図ろうとしている中小事業者やフリーランスに大きな足かせとなることから、インボイス制度の「実施延期」を国の関係機関に働きかけるよう請願する。</p> <p>《賛成討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員》インボイス制度が導入されると、売り上げ1,000万円以下の小規模事業者や個人事業主に新たな税負担がのしかかり、物価高騰で苦境に立つ事業者に追い打ちを掛けることになることを懸念し、インボイス制度導入は延期し、制度を見直すべきと考えることから賛成する。</p>	滝勝弘、中野裕子、岡村武、桂三発、長谷川植、八太正年



各委員会が先進自治体を視察

教育厚生・建設水道・経済環境の3つの常任委員会が、それぞれ県外の先進自治体への視察を行いました。それぞれの委員が、調査項目に係る課題について理解を深め、今後の議会活動に生かすため、他の自治体の先進的な事例を学びました。

※総務財政委員会と議会運営委員会は、それぞれ今後掲載を行う予定です。

教育厚生委員会 5月9日～11日

福井県越前市

- いきいきふれあいのつどいによる介護認定率の低下について
(健康相談、介護予防教室等の開催で介護予防につなげていく取り組み)

富山県富山市

- 富山市まちなか総合ケアセンター運営事業について
(全国初の市直営の産後ケア応援室、病児保育室等の現状)

埼玉県戸田市

- 教育改革の取組について
(「誰一人取り残されない教育」の取り組み)



富山市での視察

建設水道委員会 5月24日～26日

滋賀県米原市

- 乗合タクシー「まいちゃん号」について
(区域運行方式の乗合タクシーの状況)

石川県金沢市

- 歩けるまちづくりについて
(歩行者と公共交通優先のまちづくりの取り組み)

長野県上田市

- 公募型プロポーザル方式による上田市有収率向上対策業務委託について
- 上田長野地域水道事業広域化の検討について



金沢市での視察



経済環境委員会 7月11日～13日

福岡県福岡市

- 福岡市中小企業振興条例（基本計画）に基づく取組について
（中小企業の主体的な取り組みをバックアップしていく取り組み）

熊本県熊本市

- 熊本市の農水産物や食品の海外輸出促進の支援について
（海外での物産展等開催により販路と拡大していく取り組み）

福岡県福岡市

- 「博多町家」ふるさと館および川端通商店街について
（博多の暮らしと文化の紹介および商店街の魅力）



福岡市での視察

新議員の紹介

令和5年4月23日に執行された津市議会議員補欠選挙において、以下の2名の方が当選されました。会派および常任委員会の所属は次のとおりです。

- | | | |
|------------------------|---|---------------|
| ○青木 <small>あおき</small> | 秀晃議員 <small>ひであき</small> （会派：津和会） | 常任委員会：総務財政委員会 |
| ○滝 <small>たき</small> | 勝弘議員 <small>まさひろ</small> （会派：日本共産党津市議団） | 常任委員会：経済環境委員会 |

議会日誌

令和5年5月1日～令和5年7月31日

5月12日	会派代表者会議	6月22日	建設水道委員会
22日	全員協議会	23日	教育厚生委員会
6月1日	議会運営委員会	26日	経済環境委員会
8日	本会議（開会日）	27日	総務財政委員会
12日	議会運営委員会	30日	議会運営委員会
15日	本会議（質問日）	7月3日	本会議（閉会日）、会派代表者会議
16日	本会議（質問日）		議会だより編集委員会
19日	本会議（質問日）	6日	教育厚生委員会協議会
20日	本会議（質問日）	28日	議会だより編集委員会

本会議・委員会の模様を映像配信しています！

令和5年第3回定例会の本会議・委員会の模様は、津市議会ホームページで映像配信する予定です。

また、ケーブルテレビ（ZTV）の津市行政情報番組（デジタル123チャンネル）でも本会議の模様を録画放送する予定です。

放送日程等は、決まり次第ケーブルテレビ等でお知らせします。



津市議会のホームページにアクセスできます。

津市議会ホームページから、「映像配信」にアクセスすると、ライブ映像、録画放送が視聴できます。



令和5年第3回定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
	8/28 本会議 初日	29	30 議会運営 委員会	31	9/1	2
3	4 本会議 質問日	5 本会議 質問日	6 本会議 質問日	7 本会議 質問日	8	9
10	11 建設水道 委員会	12 教育厚生 委員会	13 経済環境 委員会	14 総務財政 委員会	15 決算特別 委員会	16
17	18	19 決算特別 委員会	20 決算特別 委員会 (予備日)	21	22	23
24	25	26 議会運営 委員会	27 本会議 最終日	28	29	30

日程は変更になる場合があります。
その場合は津市議会ホームページでお知らせします。

編集後記

編集後記までお読みいただき、ありがとうございます。
つ市議会だよりが議会の活動内容をお届けすることで、議会がより身近なものとなるための一つのツールになればと思います。

前年度のフルカラー化とレイアウト変更に引き続き、更なる紙面構成の改善を検討していきます。紙面を読みやすく、興味を持っていただけるものにしていくために、市民の皆さまからのご意見や感想もお待ちしております。



議場の傍聴席には車いす用リフトがあり、車いすのまま傍聴することができます。
また、補聴用受信機の貸し出しも行っていますので、必要な方は、傍聴受付にてお申し出ください。



つ市議会だよりに対するご意見、ご感想は、議会事務局まで（下記所在地、電話番号等）

つ市議会だより 第70号
年4回発行（5月・8月・11月・2月）
編集◆議会だより編集委員会
発行◆令和5年8月16日／津市議会
津市西丸之内23番1号
TEL 059（229）3222
Eメール◆229-3222@city.tsu.lg.jp
ホームページ◆<https://www.gikai.city.tsu.mie.jp/>
印刷◆共立印刷株式会社